（第二隅）（原稿配達）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十年十月十九日　臺灣日日新報　（土曜日）　第一万二千七百七十一號　A　（一）

臺灣昌新報　夕刊　十月十八日　發行所　臺北市榮町一丁目　電話一番　印刷人　前島野若　印刷所　臺北市榮町一丁目　電話一番　發行人

英領ソマリランド地帶で 英伊兩軍衝突す 死傷十七名出づ

伊空軍毒ガス彈投下？

（ゼイラ十七日發聯合至急報）イギリス領ソマリランド國境地帶に於いて國境線警備のソマリランド土民騎駝隊はイタリアー軍と衝突し死傷者十七名を出したと傳へられる

（ゼイラ十七日發聯合）ゼイラ英國政廳への報告に依ればハグラチアニ將軍麾下のイタリー南軍は井水地帶占據の目的より遂に英領ソマリランドの國境線を突破したと云はれ更にイタリー空軍は盛んに瓦斯彈を投下した爲多數の駱駝が斃れるに至つたと傳へられる

（ゼイラ十七日發聯合）英領ソマリランド國境通信に依る英、伊兩國人の衝突については未だ確報なく眞僞は遽に斷定し難いが、ソマリランド土民は人種的見地からエチオピア軍に合流する氣勢を示して居り、且つソマリランド國境線を通過して數に武器彈藥にエチオピア領内に輸入されてゐるなどの關係上、兩國人の衝突の危險にはイタリー軍の北上と共に增加された所であつた、イタリー軍右翼はワルワル、ゲルロゲビ戰線からソマリランド國境線に沿つてオガデン沙漠地帶を進出ラールの東方チヂガに迫つてゐるが國境線は條約上確定されてゐるにも拘らず砂原と草原とに區劃され明瞭を缺く地方が多く、殊に井水地帶に於ては從來伊軍が自由に出入し相互に井水を利用してゐるため兩國ソマリ國境警備隊との間に衝突を惹起したのではないかと觀られてゐる

【ゼネバ十七日發電通】武器彈藥禁運委員會は來る二十日ゼネバに會合することに決定、關係各國政府に對し右の旨を通知したと傳へられてゐる

伊軍の北上で 衝突の危險增す

但し眞僞は尙不明

【ゼイラ十七日發聯合】英領ソマリランド國境通信に依る英、伊兩國人の衝突については未だ確報なく眞僞は遽に斷定し難いが、ソマリランド土民は人種的見地からエチオピア軍に合流する氣勢を示して居り、且つソマリランド國境線を通過して數に武器彈藥にエチオピア領内に輸入されてゐるなどの關係上、兩國人の衝突の危險にはイタリー軍の北上と共に增加された所であつた、イタリー軍右翼はワルワル、ゲルロゲビ戰線からソマリランド國境線に沿つてオガデン沙漠地帶を進出ラールの東方チヂガに迫つてゐるが國境線は條約上確定されてゐるにも拘らず砂原と草原とに區劃され明瞭を缺く地方が多く、殊に井水地帶に於ては從來伊軍が自由に出入し相互に井水を利用してゐるため兩國ソマリ國境警備隊との間に衝突を惹起したのではないかと觀られてゐる

【ゼネバ十七日發電通】武器彈藥禁運委員會は來る二十日ゼネバに會合することに決定、關係各國政府に對し右の旨を通知したと傳へられてゐる

居留外人の多い 要地は爆撃せぬ

伊政府も通告

【ゼネバ十七日發電通】武器彈藥禁運委員會は來る二十日ゼネバに會合することに決定、關係各國政府に對し右の旨を通知したと傳へられてゐる

親伊味を加へて 墺國新内閣成立す

對伊斷交不能を仄かす

【ウイーン十七日發電通】對伊感情惡化から若干動搖せられてゐるが墺國内閣は從來の内閣に比し著しく親伊的な點にあり、公式コミュニケでは「外交政策不變」を聲明すると同時に「オーストリアの經濟的利益の緊要性の明確なる認識の必要」を主張して暗に對伊斷交の絶對不能に仄めかしてゐるアギナルド將軍は「マーフイ

【ウイーン十七日發電通】オーストリア新内閣は十七日左の公式コミュニケを發表し新内閣の外交方針を明かにし對伊經濟感情にオーストリアが慇懃を喚ふことを戒重に愼重してゐることを言外に暗示した

オーストリア政府の對外方針は愈固められないであらう、然しオーストリアは從來いはゆる國と友好關係を望ましいものと思惟すると同時にオーストリアと友好を持續する國々はオーストリアの緊要なる經濟上の利益に付き充分なる認識と諒解を示さねばならぬ義務があると思惟するものである

【ウイーン十七日發電通】昨日發表されたオーストリア内閣の主なる顔觸れ左の如し

首相兼國防相兼文相　クルト・シュシュニツグ博士
副總理　スタールヘンベルグ侯
外相　ベルガー・ワルデツグ（員上留任）
商相　ルドウイヒ・ドラクスラー
無任所相　カカル・ブレツシュ博士（副商相兼任）

新内閣顔觸

【ウイーン十七日發電通】昨日發表されたオーストリア内閣の主なる顔觸れ左の如し

首相兼國防相兼文相　クルト・シュシュニツグ博士
副總理　スタールヘンベルグ侯
外相　ベルガー・ワルデツグ（員上留任）
商相　ルドウイヒ・ドラクスラー
無任所相　カカル・ブレツシュ博士（副商相兼任）

熱帶産業調査會 あすより開會

けふ部局長會議を開き 議事進行方法など協議

熱帶産業調査會は內外地の權威を網羅し、南支、南洋諸島の實情を調査し、熱帶産業の開發助成に關する具體的の案を樹立し、最後に內閣總理大臣に對し意見を具申するの目的のもとに十月中旬九時から月末日に亙り總督府廳舍內に於て開會されるが當局では同會に附議すべき諸問題に就き事前準備の作成、說明者の作成並に資料の蒐集等に關する諮詢の準備に從事されたが之等一切の準備は十八日迄に終了する筈である

出席委員は伊東巳代治、賀古貞太郎、井上雅二、菊池武夫、池上四郎、三好退藏、北昤吉、末松偕一郎、小河滋次郎、赤石定藏、赤司初太郎、坂本素魯吉、北昤吉、宮本一學の十六名である（計三十六名）

（缺席委員）入江海平、石原廣一郎、林權助、高山三平、武智直道、添田寬、佐原止、櫻井兵五郎、木村清四郎、關屋貞三郎、森平長衛（計十一名）

出席臨時委員　蔡運升氏、川村竹治、吉田信一、鹿田松雲郎、酒井武雄、勝原里（計六名）

（缺席臨時委員）原敬二、小原益（委員に計、寺尾亨、計四名）

委員三十六名、臨時委員六名、幹事二十六名、合計八十名である

生産黨の主催で 愛國運動懇談會

大日本生產黨事務局では國家主義

その日その日

○

ローマ法王は世界情勢の爲めに起つといふ、世界を一度び征服したローマだから「今度の征服は正しいものだ」といふだ

○

ムッソリニ首相の下、戰爭反對を唱へる者が無の現狀に於て、法王の善意の聲明が平和主義の聲高に何何？

○

ソランスの和蘭領印度は新角のインドネシアの獨を折る程度のものだが、ローマ法王の積極的な動きはフランスにとつて面白くもあるまい

○

興味ある事件の發生を破つて國際連盟は終る、國際聯盟のヤキメが斯

○

南支から歸つた要人連は、まだ香港へ、日支間の空路開通の話もある

○

對南の雜誌なども、苗床の好悪によつて四十年間にどんな花がさくかわるかを實地檢分に來て欲しい

○

金國新聞記者大會で、滿洲の南方に於ける重大性が輕かに輕坡された、何よりのお土産

○

大會の宣言や決議の數は、無いないポイントのみ、酒かに具體化さるべきもの

○

會費負擔を中心に、南方面より續出集る、大筆活きた勉强の吸收

○

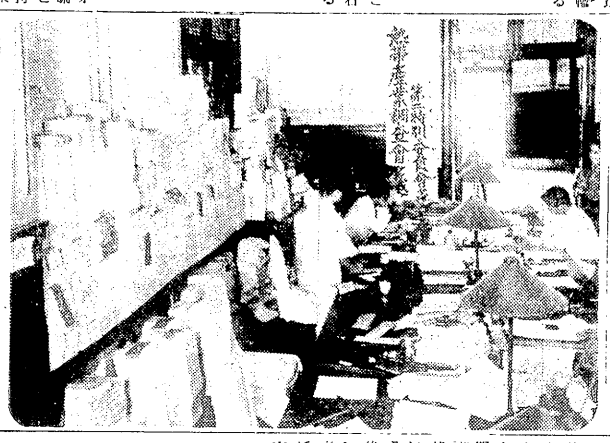
ソランスの和蘭領印度は新角のインドネシアの獨を折る程度のものだが、ローマ法王の積極的な動きはフランスにとつて面白くもあるまい

○

興味ある事件の發生を破つて國際連盟は終る、國際聯盟のヤキメが斯

朗らかな人生

光明靜人作
田中北左良畫



熱帶産業調査會の準備に大童の事務當局
（寫眞は督府二階の同事務室）

佛首相、伊首相に 最後的和協勸告

事態惡化を憂ぐ

【パリー十七日發聯合】フツアル佛首相は十六日イ國大使クーク氏の來訪を求め十七日ムツソリニ伊首相に對し事態惡化に憂慮し最後的勸告をなした、右勸告に於いてフツアル首相は伊國が極度に軍事化してゐる事實を指摘し、從つて國際聯盟の開始に先だちエチオピア國境に於ける兩軍の最少限度の撤退を要求するやう慫慂したものと觀測される

熱帶産業調査會 あすより開會

けふ部局長會議を開き 議事進行方法など協議

熱帶産業調査會は內外地の權威を網羅し、南支、南洋諸島の實情を調査し、熱帶産業の開發助成に關する具體的の案を樹立し、最後に內閣總理大臣に對し意見を具申するの目的のもとに十月中旬九時から月末日に亙り總督府廳舍內に於て開會されるが當局では同會に附議すべき諸問題に就き事前準備の作成、說明者の作成並に資料の蒐集等に關する諮詢の準備に從事されたが之等一切の準備は十八日迄に終了する筈である

出席委員は伊東巳代治、賀古貞太郎、井上雅二、菊池武夫、池上四郎、三好退藏、北昤吉、末松偕一郎、小河滋次郎、赤石定藏、赤司初太郎、坂本素魯吉、北昤吉、宮本一學の十六名である（計三十六名）

（缺席委員）入江海平、石原廣一郎、林權助、高山三平、武智直道、添田寬、佐原止、櫻井兵五郎、木村清四郎、關屋貞三郎、森平長衛（計十一名）

出席臨時委員　蔡運升氏、川村竹治、吉田信一、鹿田松雲郎、酒井武雄、勝原里（計六名）

（缺席臨時委員）原敬二、小原益（委員に計、寺尾亨、計四名）

委員三十六名、臨時委員六名、幹事二十六名、合計八十名である

生産黨の主催で 愛國運動懇談會

大日本生產黨事務局では國家主義

人事

△北島謙次氏（兵庫縣知事）十八日午後東京着（北榮倶樂部）

△田村千代三氏（前總督府財務局長）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△田村顯允氏（前總督府財務局長）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△石井菊次郎氏（樞密顧問官）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△松木幹一郎氏（前關東廳長官）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△伊東巳代治氏（樞密顧問官）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△赤司初太郎氏（前總督府財務局長）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△北昤吉氏（前總督府財務局長）十八日午後東京着（北榮倶樂部）

△田村千代三氏（前總督府財務局長）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△田村顯允氏（前總督府財務局長）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△石井菊次郎氏（樞密顧問官）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△松木幹一郎氏（前關東廳長官）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△伊東巳代治氏（樞密顧問官）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△赤司初太郎氏（前總督府財務局長）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△北昤吉氏（前總督府財務局長）十八日午後東京着（北榮倶樂部）

△田村千代三氏（前總督府財務局長）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△田村顯允氏（前總督府財務局長）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△石井菊次郎氏（樞密顧問官）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△松木幹一郎氏（前關東廳長官）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△伊東巳代治氏（樞密顧問官）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△赤司初太郎氏（前總督府財務局長）十八日午後東京着（帝國ホテル）

無絃琴

……☆……

昔は琴に五時に二日の人と……☆……

といふテーマ

今日は琴に關する物語ではなくて、今日の人間關係に於ける琴の話である。

△田中國重氏（東京商品取引所理事長）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△安川雄之助氏（實業家、東京商品取引所理事）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△吉田信一氏（商工省貿易局長）十八日午後東京着（帝國ホテル）

△永井柳太郎氏（拓務大臣）十九

三十回も折衝して 話は漸く纏つた

三百萬圓と五十萬元の二口

大球丸基隆入港 中村總領事談

【基隆特電廿日發】大阪商船南支線大球丸は風浪の爲め豫定より遲れて十八日午前八時半基隆外港着、船客二百八十名、主なる人は中村新總領事、鄭地振氏で有名な鄭南榕氏等であつた

中村總領事談

懸案の借款問題は私と陳儀氏との會合が出來、目下林知淵君を南京政府に派して交渉を續けるに努めてゐる、經緯は日本金二百八十萬圓の借金と五十萬元の日で解決條件はまだ最初を離ないから申上げられぬ、福州は貧なのであるから餘ふやうな條件は呑まないだらうと思ふが十數年來どうする事も出來なつた本問題に曙光を見出したことは確實である、この外にも一つ元金四十萬元利子共に七十餘萬元の口が殘つてゐるが、これは私が歸つてからぼつ〳〵と解決をつけたいと思つてゐる、例へば日本の東亞煙草會社が福州時代の李厚基氏等と折衝すること二十回遂分を折衝しました省政府でも財政の許す限り6個選する旨を明してゐる、福州に於ける一般の空氣は非常に好轉し日本をよく理解して親に對する態度も改善された、先月白支那の巢地檢廳に訴へられた、陳儀氏の甥に當る陳培錫氏の如きは、その一例である、

臺博

への出品を過ぎて協會から續々と申込を引率して來ることになつてゐるが、從來の歐米依存を脫して自給自足の面も相當に進んだ事は、今回の出品物にも現はれて來た、この點は注目に値する、

稅關

の協力一致あれば手が附けられぬ、從來關稅の賠償問題及び阿片吸煙の禁止に關連的に行はうと思ふ、關門から流れ込んだ莫大額の金が、我が手を經ずして直ちに歐米商人に渡つてゐるが、これが解決しない限り、支那の財政は立直らない、

陳儀氏

の如きも、この點に關しては相當苦心してゐるやうだ、

解決

をつけたいと思つてゐる、例へば北方省政府時代の李厚基氏等と折衝すること二十回遂分を折衝しました省政府でも財政の許す限り6個選する旨を明してゐる、福州に於ける一般の空氣は非常に好轉し日本をよく理解して親に對する態度も改善された、先月白支那の巢地檢廳に訴へられた、陳儀氏の甥に當る陳培錫氏の如きは、その一例である、

中村總領事談

臺博への出品を過ぎて協會から續々と申込を引率して來ることになつてゐるが、從來の歐米依存を脫して自給自足の面も相當に進んだ事は、今回の出品物にも現はれて來た、この點は注目に値する、

稅關

の協力一致あれば手が附けられぬ、從來關稅の賠償問題及び阿片吸煙の禁止に關連的に行はうと思ふ、關門から流れ込んだ莫大額の金が、我が手を經ずして直ちに歐米商人に渡つてゐるが、これが解決しない限り、支那の財政は立直らない、

陳儀氏

の如きも、この點に關しては相當苦心してゐるやうだ、

解決

をつけたいと思つてゐる、例へば北方省政府時代の李厚基氏等と折衝すること二十回遂分を折衝しました省政府でも財政の許す限り6個選する旨を明してゐる、福州に於ける一般の空氣は非常に好轉し日本をよく理解して親に對する態度も改善された、先月白支那の巢地檢廳に訴へられた、陳儀氏の甥に當る陳培錫氏の如きは、その一例である、

中村總領事談

臺博への出品を過ぎて協會から續々と申込を引率して來ることになつてゐるが、從來の歐米依存を脫して自給自足の面も相當に進んだ事は、今回の出品物にも現はれて來た、この點は注目に値する、

稅關

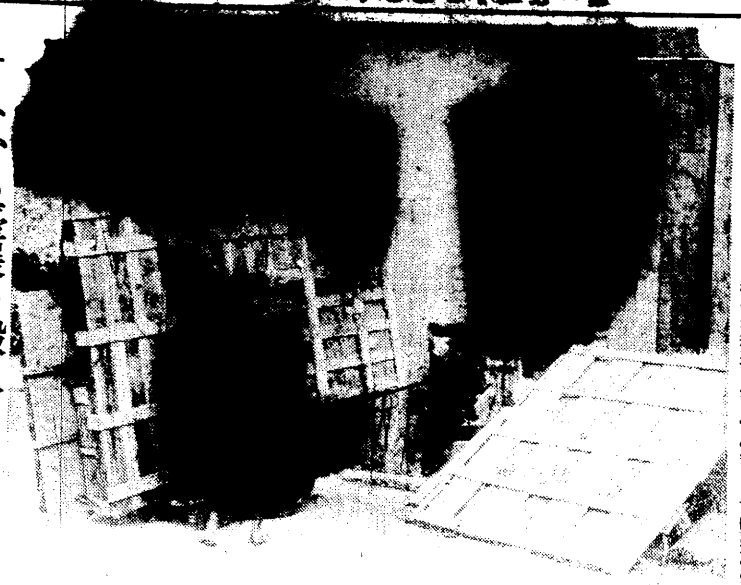
の協力一致あれば手が附けられぬ、從來關稅の賠償問題及び阿片吸煙の禁止に關連的に行はうと思ふ、關門から流れ込んだ莫大額の金が、我が手を經ずして直ちに歐米商人に渡つてゐるが、これが解決しない限り、支那の財政は立直らない、

陳儀氏

の如きも、この點に關しては相當苦心してゐるやうだ、

解決

をつけたいと思つてゐる、例へば北方省政府時代の李厚基氏等と折衝すること二十回遂分を折衝しました省政府でも財政の許す限り6個選する旨を明してゐる、福州に於ける一般の空氣は非常に好轉し日本をよく理解して親に對する態度も改善された、先月白支那の巢地檢廳に訴へられた、陳儀氏の甥に當る陳培錫氏の如きは、その一例である、



けふから臺展の搬入

（教育會館にて寫す）

懸賞一千圓附の 特別入場券を發賣

總額六萬圓 廿日から

博覽會では入場券賣捌の爲め二十日から特別入場券及び團體特別入場券の發賣を開始する、總額は現金で各組に總額六千圓、これを十組にすれば總額の第一組一人一千圓、二等五人二百圓宛、三等二十人五十圓宛、四等百人十圓宛、五等一千人一圓宛で各組の賣切後二日以内に拂戻に應ずることとなつてゐる

地方の團體客 相變らず多い

博覽會第九日目

十八日金曜日（第九日目）は前日ない地方からの團體客が相變らず相當にあり、總數の昨日の數字を超過してゐるので第一會場の臺北門前に新しく出來された從來の二千五倍大の金魚（一寸方尺百十匹）興業商内のロボット養魚業館は盛々大評判を博してゐる、第一會場前廣場はさながらに古代の四神獸を新に立造したし（夜間には電氣仕掛で火を吹いて居る）古代色を濃厚ならしめ非常に人氣になつてゐる）一方第二會場北館では所謂本島人の觀覽者が前七時頃から押寄せて開門九時と云ふのに朝七ツ〳〵と通つてゐるも極度の風景の異色ある、午後からの持ち込みがあるので、今迄開館時間中は觀覽者は常に一萬以上を數へてゐたが、昨日は一萬二千餘名の觀覽者を算へ、今日は一萬五千餘名を數へる豫想である、

秋を飾る臺展の 搬入始まる

審査は廿、廿一兩日

臺展出品書搬入の日は滿れて十八日午前九時より會場たる教育會館には正午まで に出品申込の西洋畫、日本畫、書、彫刻、工藝の五部門の作品が搬入されたが、午後からの持ち込みがあるので、今迄開館時間中は觀覽者は常に一萬以上を數へてゐたが、昨日は一萬二千餘名を數へる豫想である、

父娘一代がかり 小學讀本を英譯

文相が序文を贈る

【東京十八日發】歐米各國が正しい認識のために日本語研究の熱を增加してゐる折柄、國定教科書小學讀本卷十二卷の英譯が二人の勞苦を經て完成された、英譯の手に依つて完成されることになつたが、父娘二代の勞作に感激した國際文化振興會では、文相の序文を贈ることとなつた、

かりがね號出發

強風を避け淡水に出て

臺風襲來の爲め一時、便宜かりがね號は十八日午前八時五十七分松山飛行場を出發した郵便五百四十九通小包二通第一回の三千磅通に比して約六分の一である北飛を終つて淡水に出で、午後一時十分淡水を出發、

岩石が落下 一名慘死

ラヴェル特輯

絃樂四重奏曲（蓄音機）

プロ・アルト絃樂四重奏團

高雅にして感覺的なる傑作曲

ボレロ　コッポラ指揮

ピアノ小奏鳴曲　ルビンスタイン

ツアラトストラは　クーセヴィツキー指揮

斯く言へり（リヒアルト・シュトラウス）

ドン・デオヴァンニ序曲　ブレッヒ指揮

複協奏曲（ハ長調）（ブラームス）

—二つのピアノのためのバイオリンとチェロのトレツント（ロバート・シューマン）

入院中の女患者 泥棒を働く

驛の雜沓に紛れて

十七日夜八時半頃滬北市滬北町一の四七、何某（三四）方に、同人の留守中、何者かが侵入し、箪笥の抽出しから現金二百六十餘圓を窃取して逃走した、

旅客の懷中や 荷物を狙ふ

驛の雜沓に紛れて

京都で大仕掛の 共産黨狩り

取調中に怪死事件

けふ解禁さる

【京都十八日發】京都府警察部では共産黨が、時節柄京都を中心に全國的に策動してゐるに鑑み、小野檢事局、松野警務課長指揮の下に、京都府下各署の特高係總動員で、昨十七日朝から一齊に大檢擧を開始したが、その檢擧數は百數十名に上つてゐる、

野口米次郎氏 印度に向ふ

【神戶十七日發本社特電】印度カルカッタ大學から招請された詩人野口米次郎氏は日本美術及び文學を講演する爲め渡印することになり、午後一時神戶發郵船龍田丸にて印度への旅に上つた

渡邊司令官湖口へ

【湖口電話】基隆要塞司令官渡邊少將及び參謀大谷中佐は十八日午前十時、十二分新竹驛着列車で湖口に赴いた、

徵役二年 一

臨濟園大勝ち

【高雄電話】高雄州鹽水港郡鹽水庄の鹽水野球場は十七日午後二時二十分より高雄市第一球場にて大勝（敵地戰、對田三氏第一戰先攻）にて開催第二戰は十九日早朝より開場内の除草と整地にては午前四時五分開戰した

北一師の奉仕作業

臺北第一師範學校では例年秋季運動會に際し校内の清掃の奉仕作業を行つてきたが、今回も同校開校記念日の行事として全校職員生徒は十九日早朝より開場内の除草と整地に從事する豫定

臺博の解剖體祭

臺北醫學專門學校では來る二十日午後一時より校内第一門前實驗室に於て明治四十一年同校入學以來の解剖實習體を慰靈する爲め解剖祭が擧行される、

高級萬年筆賣出

高級萬年筆賣出

地方の團體客 相變らず多い

博覽會第九日目

秋を飾る臺展の 搬入始まる

審査は廿、廿一兩日

父娘一代がかり 小學讀本を英譯

文相が序文を贈る

かりがね號出發

強風を避け淡水に出て

岩石が落下 一名慘死

入院中の女患者 泥棒を働く

驛の雜沓に紛れて

旅客の懷中や 荷物を狙ふ

驛の雜沓に紛れて

京都で大仕掛の 共産黨狩り

取調中に怪死事件

けふ解禁さる

野口米次郎氏 印度に向ふ

渡邊司令官湖口へ

臨濟園大勝ち

北一師の奉仕作業

臺博の解剖體祭

高級萬年筆賣出

臺灣日日新報社
臺北市表町二丁目
電話 一番
臺北市本町一丁目
電話 一番
臺北市本町一丁目
電話 一番
臺北市本町一

都人よ！君が一分時を健眼に作工！

スマタイズマシ

目藥ロート

井上獨逸博士處方
尾藥學博士指導

正しき高級眼科藥

ベーグレント

會議

お鉄走る自動車、電車、サヤカーの街路樹も白く、行く人、待つ人の肩に、帽子に降りかかる都會、この雪の中に、多くの眼の疲れた人々が、会議室に集まる。

面々の中代表者は起立、議長は開会を宣言する。

議題は、昨今流行の感冒、肺炎、結核、夜更しなどの為、絶えず眼の脅威を受け、眼を酷使、虐待するやうに出来てゐるので、醫師は恐ろく話もが不知不識のうちに眼を侵されてゐるのを注意を喚起するやうにと……

結膜炎

はやり目・やに目
はれ目・ちり目

眼瞼の裏面と、眼球の表面を連絡して覆ふ結膜に起る疾患。原因は下・Ⅳ氏菌等の微菌、塵埃、強い光線等、病狀は輕症の内は結膜の充血、眼脂の分泌、眼瞼の腫脹等、重くなると充血が著しく時に膿すやうな眼やにが出、夕明るい光線に對して眼が開けられぬやうになります。涙は無菌液面の時、塵水でよく眼が洗ひ、眼脂及上の不潔物を拭ひ取ります。ロート目藥を一日二、三回點眼しますとロート目藥はその殺菌作用で病源菌を殺し、消炎作用で疼痛を散らし、收斂作用、鎮痛作用で充血や腫れを退かせ、病氣に對する人々の抵抗が經濟的に有效な働きをします。

角膜炎

ほし目・つき目
かすみ目・たゞれ目

原因は塵の眼に入る事。眼球は常の眼より黒い部分に起る疾患。

小兒の眼病

二、三才から七、八才の幼兒に於てよく見受けることですが、朝起きた時眼瞼の周圍に眼脂が附着し、甚しきは眼瞬のために眼が開けられないことがあり、又は眼の部分が幾分か充血したりする場合があります。これは多くは急性の結膜炎に罹つてゐるのであります。おたまじやくしの點眼に、小兒專用ロート目藥が有效です。特に處方調製された小兒用ロート目藥が有效です。シバく、イタマズ安心して使用することが出來ます。

適應症

結膜炎・角膜炎・トラホーム
疲勞眼・學校眼炎・眼瞼緣炎
角膜翳・結膜充血・麥粒腫等
のほか目・はやり目・たゞれ目・やに目
俗に血目・かすみ目・ほし目・こり目・くもり目
ちり目・め疲し・つき目・はれ目・かわき目等

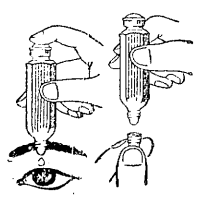
藥價

小瓶 二十錢
大瓶 三十錢
徳用 五十錢
小兒用 二十錢

全國藥店何處にもあります

◎新案特許

ロート式 自働點眼容器



使用法說明

下部のキャップ（ネジ蓋）をとり、瓶の上のゴムを輕く押せば一滴づつ出ます、藥が少しも無駄にならず便利衛生經濟を兼ねた最新式の點眼容器です

本舗 山口安民藥房
營業所 大阪市東區南久寶寺町
工場 大阪市東成區猪飼野町

鄉土館大盛況
陳列書畫時々更換
入場券超過數十倍

海山郡板橋 鄉土館觀客。昨日增加。總道都海山自動車株式會社。皆傾注全力斡理。各帶列車及海山乘合車。俱各滿載。有遠自內地中華之觀光客。竝中南部各地方團體接踵而來。街中道路往來無常混雜。郡當局增配交通巡查及杜丁努力整理交通。警察官派出所。街內至會場。前所印刷入場券。後數日間。全部售竭。已超過豫算數十倍。臨時增設。恰入場觀客。有慌遽不及之勢。皆告滿足。此回所陳列書畫骨董。有板橋林熊光 尾崎秀眞三氏之一部 分所珍藏。外觀有林鶴 林熊徵 林鶴祥 林鶴壽 林景仁等諸氏所認出者。後數日後 再更易陳列。新舉千數一遇。良機不可失。感期撥忙二 觀。以慰觀衆云。

海山郡聯合青年團大會

海山郡 第四回聯合男女青年團大會。訂來二十日（日曜）午前九時。假板橋公會堂。開一人一事研究發表會。及男女青年音樂會。派由海山郡聯合青年團主催。郡當局後援。

萬華信用組
二週年記實會

萬華信用 用利用組合。日 始過創業 華二週年。午後八時。欲表內 祝之意。此回所陳 列書畫骨董 係林熊光 尾崎秀眞 三氏之一部 分所珍藏。外 觀有林鶴 林鶴徵 林鶴祥 林景仁等諸 氏所認出者。後數日後 再更易陳列。新舉千數一遇。良機不可失。感期撥忙二 觀。以慰觀衆云。

海山郡聯合青年團大會

海山郡 第四回聯合男女青年團大會。訂來二十日（日曜）午前九時。假板橋公會堂。開一人一事研究發表會。及男女青年音樂會。午後二時四十分終了。由今城 興 海山郡聯合青年團團長。授與優勝旗優勝盃。三呼萬歲。後陸納國旗。三呼萬歲。後陸納國旗。三呼萬歲。後陸納國旗

臺灣日日新報
本島人經營の日刊新聞紙
臺北市榮町一丁目一番地
電話番號 一四一番
一ヶ月金壹圓五拾錢
一ヶ年金拾八圓
廣告料 一行金拾錢

皆様に全能の相談相手をお奨めさせて頂きます。恐らく皆様や皆様の部下が一日も缺く事の出來ないのは法律規則手續の知識と思ひます。而も法律規則手續の複雜なる、どんな博學練達の方でも其全般に通ずる事は出來ません。玆に法令全集の必要な事は申す迄もありません。處がもし此全集にして編輯宜しきを得なかつたら利用上面倒な事が多く、又其價格が途方もなく高價なものでは公共團體の財政の許さない場合も多いと思ひます。

現代法學界の重鎭東京帝大法學部長末弘嚴太郎博士爰に見る處あり其知識と機關とを總動員して此要求に應ぜられる事になりました。

現代法令全集」十八卷

[redacted]

なんです。本全集は總頁一萬五千、後に百圓以上のものですが本社は革命的廉價十八圓を以て刊行しました。之さへあれば辯護士に相談せずとも、縣廳に問合せなくても、凡ゆる法律規則が分り一切の手續がとれます。機會は再び來ません。この機會を逸せず、此皆の樣、市町村の爲、全吏員の爲、卽刻「現代法令全集」をお申込み下さる事を願ひます。

目四六番
日本評論社

現代法令全集內容見本は御請求次第贈呈
第一回配本實物は全國書店にあり。

臺灣日日新報

現代

十一月號

別冊附錄

後藤內相大感激推奬！

日本の重臣巨頭は

どんな思想を持つてゐるか。どんな考を持つてゐるか

日本の重臣巨頭は

どんな思想を持つてゐるか。どんな考を持つてゐるか

金

話山方四の

私の感激した話　五名家

私に金をかう觀る　諸名家
金を有難く思つた話　諸名家
金の貯め方殖し方　勝田貞次
金を活かして使つた話　諸名家
金はかう使ひたい　諸名家

其教徒愛の感激物語座談會

異色ある現代好男子列傳

鐵腕實業界の雄伊藤金次郎氏が、明快痛烈に描破せる大快文！　鳥居素川
將棋と名士　石山賢吉
秋から冬への流行を探る

英雄春秋

佐藤紅綠

▲俄佛西獨露の奇人ヴアン・ドンゲン
▲世界制覇を目指す黑人のスポーツを語る

老刑事捕物帳

千葉縣下の殺人事件と謎は助け合ひ鉛筆金之助氏の生意氣な探偵談義！

派出婦と派出看護婦の座談會

世の中さまざま、アッと驚く裏の裏までかけ出に打明けた話も面白い座談會。

比律賓獨立の父アギナルド將軍

熊本城の清正

讀切讀曲　吉田絃二郎

鳥虫草獸魚の面白い話

今迄にない面白い話
珍しい話の大特輯！

物に

つなに

たつぬらな話

日暮し

別冊附錄

▲昭和の松下村塾「明光塾」を觀る
▲日本の玉葱王今井伊太郎翁の苦闘

▲近來朝鮮の大飢饉の前半生

▲時代小說　お傳情史　邦枝完二
▲時代小說　青春華　佐々木邦
▲時代小說　鴛鴦討ち　湊邦三
▲現代小說　青（あをしとど）鴨　吉田絃二郎

◆鳥の求愛◆蟻の奴隸狩◆合ひの超の土左衛門◆橋にある水ホルモン◆魚の切ない話◆夜鷹眼の動物◆目の玉と眼◆帝生する無◆蛇のモロ◆大物◆兄のモ◆自分の生する動物◆鮫のグロ◆そしどりが◆スト－ブに與を作つた話々々

ムータラプ

家庭美粧藥

熱産調査會と吾人の期待
二つの意義で使命は重大

一

臺灣産業調査會いよいよけふから二十三日まで、總督府正廳において開催されることとなつた、參會者は總督閣下を以てする會長、總督長官、內、臺、拓殖關係に亙る有力官民四十餘氏にのぼり、島外從來中には參會を少數ながらあるやうではあるが、この總督の地に於て先づ有だけの組織を擴へたことは成功とはいはねばならない。總督府としてこの種調査會を臺灣に於て開催したのは明治卅年石塚總督時代に臨時臺灣產業調査會開催あり、今回は正にそれ以來のものである、然し其時の產業調査會は總ゆる部門に亙る產業調査の再檢を期したものであつたが、今回のは特にその名が明示する如く熱帶產業を專ら中心とするもので、その點は臺灣は南洋にも及びねばならない。

二

惟上に總督府當局發表と共に特に地方に期待して居つた我が臺灣民の關心は最大調査會の重大なる使命は、一體臺灣民の關心は最大調査會の重大なる使命は、一體臺灣民の關心は最大調査會の重大なる使命は、一體

南洋の近情（上）

日蘭會商の經緯其他

大信洋行主　岡野繁藏氏談

大信洋行主として永らく南洋貿易を續けて來た岡野繁藏氏は、今度總督府の熱帶産業調査會の委員を囑託されて、スマバヤから歸々來臺したが、氏は所謂南洋での大成功者として著名なるのみならず、信望に厚く且つ敏腕家として、その活躍せる經驗談は誠に傾聽すべきものあり、臺新記者は氏の閑暇を卜して左の如く聞いた

大信洋行主として永らく南洋貿易を續けて來た岡野繁藏氏は、今度總督府の熱帶産業調査會の委員を囑託されて、スマバヤから歸々來臺したが、氏は所謂南洋での大成功者として著名なるのみならず、信望に厚く且つ敏腕家として、その活躍せる經驗談は誠に傾聽すべきものあり、臺新記者は氏の閑暇を卜して左の如く聞いた

私はこの度調査會が總督府に設置されるに當り、委員を囑託されて光榮に浴しましたが、實は私は南洋に在ること二十年に近く、その間内地へ歸つたのは僅かに二回、それも僅か數ヶ月の滯在に過ぎませんでしたから、内地の事情には全く暗い方であります、從つて今回の調査會に對しても、何等の知識も經驗も持ち合せませんので、甚だ不適任の感じがしてゐます、併し私は南洋に在つて、日本人の活動振りを見、又南洋の事情を知つてゐる點に於て、多少は參考になることもあらうかと思ひまして、微力を盡すことを決心した次第であります

◇…二十七日頃の船で内地へ行きたいつもりです、内地では政府當局者や民間關係者と會つて、當面の問題である日蘭會商再會を開催して、先づ日本側の意向を十分に述べ盡すと同時に、私から關係當局に對して、日蘭相互の諸關係特殊緊密のために努力したいと思ひます、之が私としては關係に二十年を費し、今日を得てゐる理由であります、私は少年時代から

◇非常な逆境にあり、

私の父は非常な苦勞人で、幼時に父に伴はれて、現在の佐賀縣東松浦郡鏡村から、長崎縣北松浦郡小佐々村に移住しましたが、其の當時は交通機關も無く、學校は勿論無く、父に就いて漢學の手ほどきを受けたのであります、私は少年時代から

◇現地の狀況

の調査に當つて、

◇臺灣の姿は

私は永年南洋に在留してゐましたので、臺灣の姿は

熱帶産業調査會と糖業將來の問題

重大關心を持つ糖業關係者

二十日臺北に會合

十九日より二十三日迄五日間總督府會議室に熱帶産業調査會が開催されるが

本島産業　の次ぎなる發展の將來に關する關係に鑑み、南支南洋との關係に就ては特にヒリツピン獨立後同島の產糖が米國向けを主とする關係より一轉して東洋殊に支那方面をまたる市場として我が產糖と競爭せんとする情勢にあるの點、南支の糖業も漸次政府の砂糖改良獎勵の結果著しく發展の趨勢にあり、其の他副產物たる糖蜜、酒精、パガスの利用問題、國家的事業の發展上又國防上に深い關係を持つてゐる等、當面の重要問題も少なからざるの點に鑑み、今回の調査會に於ては單に糖業のみならず、廣く本島の產業全般に亘つて調査研究を遂げ、以て將來の發展に資せんとするの目的にて、總督府殖產局長を會長とし、關係官廳の高等官、學識經驗者、關係會社重役、關係團體代表者等を委員として、二十日臺北市明石町鐵道會館に開催する第二十八回産業調査會は、十九日午後一時より同會館に總會を開き、引續き各部會を開くことになつてゐる

本島糖業發展の歷史に於ては、糖務局長の武勇傳的活躍時代と、糖業連合會長の振興時代とを經て、現在の糖業は、明治三十年頃の糖業の狀態とは全く面目を一新し、本島糖業の發展は、實に驚くべきものがあるが、之れ全く關係當局者の絶大なる努力と、關係業者の協力一致の賜であつて、今後の糖業發展に對しても、關係當局者の絶大なる努力と、關係業者の協力一致とが必要であることは言ふまでもない、

然るに最近に於ける糖業の狀態は、一面に於ては、原料甘蔗の增產と、製糖能率の增進とに伴ひ、製糖會社の利益は增加の傾向にあるが、他

都會化粧

(103)

岸田國士

田中良畫

眠る過去 (七)

「おや、あの人、何處へ行んだらう……」

彼女はそつと店番を託ばせたしばらく經つて後をつけて行つてやらうと思つた。物音は、そのうちに、硝子を高く叩き上げて、それを頭で受け止める動作をやりはじめた。失敗の連續に、彼女はヘトヘトして、立ち止つた。その拍子に僕の方を振り向きはせぬかと思ふからである。

賑やかな通りを橫切り、公園の柵に添つて靜かな町の方へ歩き出した。

彼女は、ハンドバックから古い手紙を出し、それを讀み始めた。そして、やや足早めて、五六歩のところへ近づくと、そいつをぽいと投げ出し、何かの雜誌を一枚拔き出し、それを讀み始めた。そして、やや足早めて、五六歩のところへ近づくと、そいつをぽいと投げ出し、何かの雜誌を一枚拔き出し、それを讀み始めた。

僕は本氣である。可笑しいなと思ひながら、第三段目の用意をした。少し大き過ぎるかと思ふやうなのをこしらへた。人が見てゐてはとあたりへ眼をやつたが、幸ひ、誰も注意してゐないらしい。思ひ切つて三歩のところから、狙ひをつけて投つた。軽い音を立てて、見事に第一段の真ん中で彈ね返つた。

驚いたことには、それが一向效目がないのである。びりッとも感じない。ぼんやりそれを眺めてゐる。

「變だわ」

獨言を口に出して、彼女は依然として讀んでゐるらしい。思ひ切つて三歩のところから、狙ひをつけて投つた。軽い音を立てて、見事に第一段の真ん中で彈ね返つた。

驚いたことには、それが一向效目がないのである。びりッとも感じない。ぼんやりそれを眺めてゐる。

「變だわ」

獨言を口に出して、彼女は依然として讀んでゐるらしい。

「讀んでほしいなら讀んでやるぜ」

牧野は、いきなりさう言つた。

そして、後ろを向いて、にこりと笑つた。

「まあ、知つてたの？」

「待つてたのさ」

「ほんと？」

「君の用事がすむのを待つてたんだよ。」

「厭さんは？」

「さう來なくちや……。大將は待ちきれずに歸つたよ彼は君だけを待つてるから、安心しろ。」

二人は、いつか公園のグラウンドの周りを步いてゐた。

「それはさうと、今日は、おれ、重大使命を帶びてるんだ。別に嬉しくもたわけでやないが、こいつは輕視されない義務みたいなもんさ。同時に、おれの經驗な氣持から云つて、それを果すことが、愉快でないことは云へない。さうだ、さういふ愉快だつてあることは確かだ。君は、昇の親が好きなんだらう？少し好きなんだらう？（嬉ひやない、勿論……。ただ、それを今、どういふ風に現はしていいかといふことに君にも躊躇しないんださういふことはあるよ。あいつは君、可哀さうだよ。だつて、自分の氣持であんなに壓へつけてゐるは、側で見てると、愛めを通り越して、悲しくなるよ。それも、その必要があれば別だよ。誰のためになるんだい、あんな感我慢を張ることが……？君だつて、さうだらう？あいつの兄貴となんてもなければや、もう自由なんぢやないか？將來のことなんか云へないでいいさ。現在、現在として、もつと自然な感情でお互ひに接つつかなけや變だよ……」

午前の部

【六・二〇】朝の擧操 ラヂオ體操（第一）

【六・三〇】時報 報道（第一）

【六・四〇】柔道（第一）

【七・〇〇】ニュース（第一）

【七・一〇】朝の音樂（第一）

【七・三〇】時報 報道（第一）

【八・〇〇】ニュース（第一）

【八・一〇】時報 報道（第一）

【八・二〇】朝の音樂（第一）

【八・四〇】ニュース（第一）

【八・五〇】時報 報道（第一）

【九・〇〇】ニュース（第一）

【九・一〇】時報 報道（第一）

【九・二〇】ニュース（第一）

【九・三〇】時報 報道（第一）

【九・四〇】ニュース（第一）

【九・五〇】時報 報道（第一）

【十・〇〇】ニュース（第一）

【十・一〇】時報 報道（第一）

【十・二〇】ニュース（第一）

【十・三〇】時報 報道（第一）

【十・四〇】ニュース（第一）

【十・五〇】時報 報道（第一）

【十一・〇〇】ニュース（第一）

【十一・一〇】時報 報道（第一）

【十一・二〇】ニュース（第一）

【十一・三〇】時報 報道（第一）

【十一・四〇】ニュース（第一）

【十一・五〇】時報 報道（第一）

【十二・〇〇】ニュース（第一）

【十二・一〇】時報 報道（第一）

【十二・二〇】ニュース（第一）

【十二・三〇】時報 報道（第一）

【十二・四〇】ニュース（第一）

【十二・五〇】時報 報道（第一）

【一・〇〇】ニュース（第一）

【一・一〇】時報 報道（第一）

【一・二〇】ニュース（第一）

【一・三〇】時報 報道（第一）

【一・四〇】ニュース（第一）

【一・五〇】時報 報道（第一）

【二・〇〇】ニュース（第一）

【二・一〇】時報 報道（第一）

【二・二〇】ニュース（第一）

【二・三〇】時報 報道（第一）

【二・四〇】ニュース（第一）

【二・五〇】時報 報道（第一）

【三・〇〇】ニュース（第一）

【三・一〇】時報 報道（第一）

【三・二〇】ニュース（第一）

【三・三〇】時報 報道（第一）

【三・四〇】ニュース（第一）

【三・五〇】時報 報道（第一）

【四・〇〇】ニュース（第一）

【四・一〇】時報 報道（第一）

【四・二〇】ニュース（第一）

【四・三〇】時報 報道（第一）

【四・四〇】ニュース（第一）

【四・五〇】時報 報道（第一）

【五・〇〇】ニュース（第一）

【五・一〇】時報 報道（第一）

【五・二〇】ニュース（第一）

【五・三〇】時報 報道（第一）

【五・四〇】ニュース（第一）

【五・五〇】時報 報道（第一）

【六・〇〇】ニュース（第一）

【六・一〇】時報 報道（第一）

【六・二〇】ニュース（第一）

【六・三〇】時報 報道（第一）

【六・四〇】ニュース（第一）

【六・五〇】時報 報道（第一）

【七・〇〇】ニュース（第一）

【七・一〇】時報 報道（第一）

【七・二〇】ニュース（第一）

【七・三〇】時報 報道（第一）

【七・四〇】ニュース（第一）

【七・五〇】時報 報道（第一）

【八・〇〇】ニュース（第一）

【八・一〇】時報 報道（第一）

【八・二〇】ニュース（第一）

【八・三〇】時報 報道

臺北市で投票分會を 新に二ケ所設ける

第一中學と日新公學校に

有權者の便宜のため

第一回臺北市會議員選擧の投票分會を設くることを得との規定により投票分會の設置を必要とする處に決定し臺北州に認可申請中の所十八日付を以て認可になつた、右により臺北市では全市を三つに分ち萬華、南門、川端方面を第一區と第二區の投票分會は第一投票分會と名付け第一中學校講堂を投票所にあて、大龍峒一圓を第二區とし第二投票分會は日新公學校講堂にあてる筈になつた、以上二分會の設置により投票者中城內、大正町、稻山町方面の居住者は稻山小學校の選擧分會で、萬華、南門、川端方面の有權者は第一中學校で、大龍峒の有權者は日新公學校で投票するやうに區分されたので有權者にとつては頗る便利になつた譯である

待望の花蓮港中學校 明年度から開校

取りあへず假校舍を建築し 六月頃から授業

【花蓮港電話】花蓮港廳下十萬の官民が多年の宿望である花蓮港中學校の設立は愈々明十一年度から三ケ年の繼續事業として實施されることに決定を見、總督府では明年度豫算に臨時部十萬圓總督部三萬圓合計十三萬圓を要求した總督府としては最初小公學校又は農業學校の校舍を一時利用して明年度四月の新學期から開校したき意向であつたが、これ等學校の教授上支障を來すおそれがあるので新たに校舍建築の設計が待つて開校に行ふことに方針を定めたのである、而して假校舍は六月頃になるのではないかと觀られ明年度は第一學年生徒百名を募集し學級を編成致す豫定なれば校長以下教諭數名等十名位になる見込みである

學級增加の要求 實に百二に上る

新竹州教育課で七十に創り 地方課に廻付さる

【新竹電話】新竹州下に於ける來年度小公學校學級增設要求數は實に百二學級の多きに達し何れもつづいてならぬ增設要求のみであるが、州教育課では全部の要求を容れる事は實際不可能の事である

（上）嘉義のネオン廣告塔（下）嘉義驛前廣場に建設の臺博祝賀門

竹竿を以つて なぐり殺す

荷役苦力が

【花蓮港電話】十六日午前十時頃花蓮港街北濱二七番地荷役苦力林榮治（三）と瑞穗出張所人林文來（二）との喧嘩は來當海岸の裏陽汽船會社倉庫に於て發展し竹竿を以つて打つて掛つて來たので榮治は逃げ廻つたが遂に捕へられ竹竿を以つて滅多打ちに打たれ全身數ケ所に打撲傷を負ひ重態に陷つた、花蓮港署では文來を檢擧取調中である

寺內軍司令官 感謝の宴を張る

飛行聯隊設置に關し

【嘉義電話】第二飛行隊設置の爲め兩下士官の家屋買收に關し官民間の紛糾を生じ其の儘放置しては軍隊の威信に關するを以て軍司令官は十八日正午嘉義市公會堂に官民五十餘名を招待して陸軍飛行隊嘉義設置について地方官民が一致協力して來せる熱誠に感謝の宴を張つた來賓は嘉義市郡及び官衙關係の官吏と州廳より警務部長五十嵐名古屋市助役等五十餘名出席、寺內軍司令官は先づ立つて挨拶を述べ次で川原嘉義市尹が來賓を代表して謝辭を述べ引續き早川市助役、山本縣警部長、助川嘉義郡守、川原嘉義市尹等出席、小西、黃鳴鳳、徐家財、吳萬石、林木根の諸氏が夫々飛行聯隊設置問題に就て懇談を遂げ午後六時散會した

競漕參加の各團 必勝を期し猛練習

海のスポーツ高雄港の華

【高雄電話】全島唯一の海のスポーツ第十回南部縱斷競漕大會は愈々加盟六團體は一日後に迫つたが既に加盟各團では參加艇と同數の十七艇は林屋一郎の下に猛烈なる海島の練習中にて選手の面々何れも必勝を期し海上を馳せてゐるが高十七艇中には寶艇部、鐵化銀行艇、合同陸運艇、日東商船艇等の新參加艇もありその他、井、商船、商工銀行、永興、海運等の本年新に參加することに決定され、今回の南部の競技は果して何艇の參加を得るか現在に於ては未だ確定されないが、各團共に猛練習を續けられてゐるが、下馬評を綜合すれば前回の優勝及び第二着として A 組參加各團の優勝は殆んど動かぬ處であるが、B 組參加團體は前年通り實艇のことになり本年は特別參加として全部の艇出場し午前午後二回に亘り抗魂部競走を行ふことゝなつてゐる

インチキ稼ぎの二人組

十八日午後二時過ぎ何れも怪しい商人の姿の二人組が基隆市內の各官廳に名刺をつけた眞紅な紙の風呂敷を背に負ひ一寸鉦に「つながれた二人の男が一緒に現れられ警察へと姿を現はした、何れも七尺餘の大男で一人は手に鉦を持ち一人は風呂敷包を背負ひ同じ服裝をしてゐるので一寸目には兄弟かと思はれる程よく似てゐる、二人は各官廳を廻つて「私共は基隆港內に於て投身自殺を企てた者を救助したものであるが、其の者は貧困の爲め自殺を企てたものであるから何卒御同情を以て御寄附を願ひたい」と申出でたので各官廳では二人の風體が怪しいので何れも寄附を斷つてゐたが、二人は更に市內の各商店を廻つて寄附を募つてゐるが、何れも斷つてゐるので二人は何處へか姿を消した

マラリア蚊の發生地 高雄で整理斷行

明年度には町廓及び山下町へ

【高雄電話】十日午後一時頃高雄市內の新土人部落が基隆港內に於て投身自殺を企てた事件が發生したが、其の後も引續き同部落內に於て投身自殺を企てた者が數名あつたので、何れも未然に發見されたが、此の儘放置しては何時又自殺者が出るかも知れないので、市當局では明年度には十七町廓及び山下町の整理を斷行することゝなつた

ホコリに惱む 新竹市民

撒水車增加か 中壢を調査

【新竹電話】日本縱貫道路の一部たる新竹中壢間は目下改修工事中であるが、最近自動車の激增に伴ひ道路の埃は非常なもので、自動車の通過する毎に濛々たる埃を捲き上げ、沿道の商店は勿論通行人は埃の爲めに非常な迷惑を感じてゐるので、新竹州當局では之が對策として撒水車の增加を計畫し、其の實現を期してゐるが、差當り中壢街の撒水を實施すべく目下調査中である

公學兒童數十名の 溺死說に父兄ら

デマ流布者に十五日の拘留

【臺中電話】十日午後一時頃臺中州下に於て無事歸中神しかけた六千餘名の父兄連中に果然たる有樣であつたが右のデマを放つたのは南門町五ノ一八番生民醫院と判明、同院に於て事實調べの上午後七時頃に至り漸く解放されたが、同院では院長佐藤榮先生が不在中であつたので、同院の看護婦が右のデマを放つたものと認められ、同院に對し十五日の拘留處分に附したとの事である

中壢街の 有權者

一千四十名

新竹州中壢街では當局が選擧を控へて選擧有權者の調査を慫慂して遺漏有權者の調査を終へ、十日迄に申告に來り、十日より滿二十五年以上の有權者の數が決定、一千四百名である

新竹市の 有權者三千

十六日調査人數終る

【新竹電話】新竹市の選擧有權者は新竹市が州廳所在地として商工業の發展して居る關係上、人口の增加が著しく、今回の調査を終へた人口は內地人一千百二十名、本島人四百七十名、外國人十名、計一千六百名の內、有權者は內地人一千百二十名、本島人四百七十名、外國人十名、計一千六百名である

花蓮港街の 選擧人名簿

愈よ完了

【花蓮港電話】花蓮港街役場では十月一日現在に於ける有權者の調査を終へ、十日より滿二十五年以上の有權者の住所氏名を記載した選擧人名簿を作成したので來る二十日より縱覽に供し、二十日間縱覽を許すことゝなつた、右選擧人名簿は役場より發表された有權者は合計千百四十四名その內譯は內地人千百二十名本島人四百七名、外國人十名、計一千六百三十七名である

中小商人のために 新竹に金融機關

增田知事の手許で 目下具體策を攻究

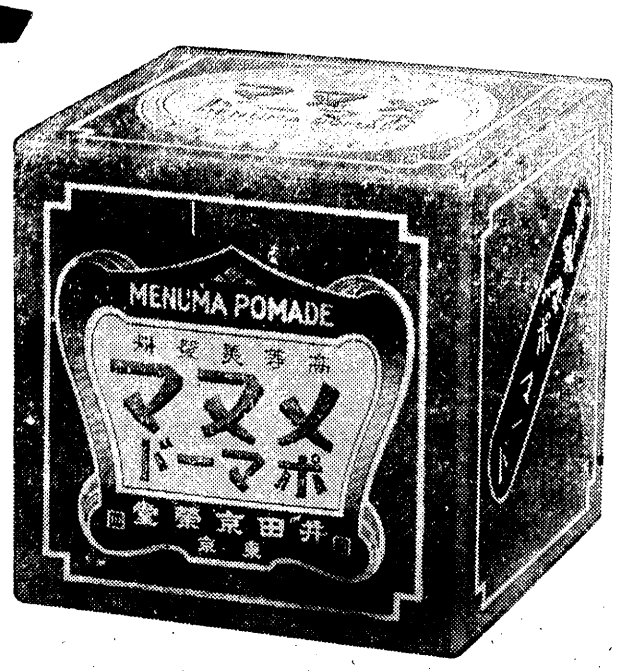
【新竹電話】新竹市の中小商人が金融難になやんでゐる事は今に始まつた事ではないが、商工會議所あたりでも之が對策について考慮を拂つてゐるが、今回增田知事が來竹するや之が對策について知事の手許で具體的に攻究中であるが、其の內容は市內の中小商人の金融機關を設置するに非ず內地よりの銀行の出張所を設置するに非ず內地よりの銀行の出張所を設置するに非ず內地よりの銀行の出張所

秋風爽

整髪に薫ずるメヌマの感觸！
この清澄な魅惑におどる
明るい輕快な近代調を
見よ！

性物植質全・最優質品

ドーマポマヌメ



容髪洗ず粘にヤイずら光にザキてび伸とラサラサ
防を燥乾てしほ潤を髪毛及皮頭く克雅馥香芳・易
完に能官の人新それこるす化美を髪毛へ制をケフぎ
／ドーマポマヌメ威權の料髪美性物植純るす合融に全

本舗 東京大阪 井田京榮堂

台灣博覽會
扱局支京東日台
記念號

MP—17

強敵滿洲團を迎へ けふ臺北團か一戰

渡邊、谷口の對峙實現せば 相當波瀾を見せん

全臺北團の野球試合は十九日午後一時半から圓山球場で擧行されることになつた、滿洲團に參加を國に殘る岩瀨投手を主將に佐藤（立大）一野田（立大）松木（明大）大月（早大）鈴木（明大）大月（早大）宇野（立大）岡見（早大）など東都で鳴らした名手をもつて攻守の陣をかため今春以來無敵の戰跡を擧げ來つた臺北團にとつては正に強敵で大分の苦戰が豫想される、投手は谷口時代から數多くの名手をもつて居るが殊に谷口と渡邊とは本下、渡邊の後を受けて一昨年の早明戰を現はせる渡邊、谷口の對時が暫らく實現するであらうからが他に見られぬ好試合である、臺北團は渡邊が投手板を死守する時臺北團の陣容は一日に見えの冴りが凄くそれた對滿團戰の如き擊戰を臺北團が繼續することはあまり多く出來る、朝早に眠した滿北團は地元チームの名譽のために是非良き成績を擧げやうと意氣込んで來る、投手として昔のたればなり續けての登板に滿團一時半から大活躍のサウスポーで打者の感覺をさせるやうな最後な曲線を投げるかと思ふときわどいところに直球を送つて打者をアワてさせる、併しながら彼にも缺點はある、それを

**熟知する臺北の主將渡邊大陸が充分の準備を怠らう筈はないが臺北の應援者達が左に如くはあるまい、臺北團のマウンドは滿團の陣容に比べ一段と落ちるに容易では

督府主開熱帶產業調查會
本十九日開于府正廳
內外權威者多數出席

督府主開熱帶產業調查會。網羅內外地權威者。期振興南洲。對南華。南洋方面貿易。並助成開發熱帶產業。本十九日午前九時起。凡五日間。開于督府正廳。當局忙于作成諸問案之答申案。說明意。及諮詢案準備。去十八日午前九時。在總督官邸。先開部局長會議。協議附議進行其他。午後二時。更在長官官邸開民間一邊委員會。磋商一切。又諮委員出。缺席如左。

▲出席委員　伊藤文吉。賀來佐賀太郎。井上治兵衛。田村啓三。石垣倉治。中村是公。中野繼平。原邦造。小濱柳藏。深川繁治。後宮信太郎。赤石定蔵。有田勉三郎。赤石定蔵。赤司初太郎。坂本素尚哉。北島謙次郎。三好德三郎。宮本一學諸氏。計三十六名。

▲臨時委員　荻洲立兵。川村真圓。吉田信一。藤田傳治郎。酒井武雄。幣原坦諸氏。計六名。

▲缺席委員　入江海平。石原廣一郎。林熊徵。高山三平。武智直道。辜顯榮。佐藤正。櫻井兵五郎。木村增太郎。諸隈彌策。森本英新諸氏。計十一名。

官廳會議
說明意神粉爭

東京十八日電。十八日定例閣議。午前十時四十分開會。午後零時四十分散會。松田。山崎。三相缺席。廣田外相。川島陸相。相與說明意神紛爭。最近狀勢。吉田調查局長官。報告如左。

內閣審議會總會。訂來二十二日午後一時半開會。審議日前特別委員會所決。地方財政所關中間報告。又調查局。自數日前。關一般財政產業。交通。文化。並社會問題。各部門參與專門委員聯絡會議。各自熱心調查研究。尚可得對策。

同十一時十五分散會云。

對非聯盟國
通牒內容
制裁委員會

壽府十七日電。聯盟制裁委員會。對非聯盟國通牒內容。聯盟國之制裁。對意輸出禁止品目表三表中。第一表中所揭商品全部。及第二表中輕銀及鍍金對非聯盟國輸出。第二表中所揭商品全部。及第三表中輕銀及鍍金對非聯盟國輸出。第三表中所揭商品全部。及第一表中輕銀及鍍金對意輸出。禁止之。勸之案聯盟加盟國云。

唱以衆盟邦名
勸非聯盟國
注意對意

壽府十七日電。國際聯盟會。長勸商代表。鑑之委員會。既決定或將決定之對意制裁諸手段。必要非聯盟國。好意諒解。十七日國際聯盟會事美。最初部分。期十九日。以委員會。自五十二國之名。先與非聯盟國。喚起注意。即致之日本。米。德。武拉西爾。愛斯蘭云。

意國調大軍
計約百萬
多雜土民兵

羅馬十七日電。據綜合當地各方面情報。所信最可信賴統計。意國全部動員。約三十萬。在東阿戰線。以戰神秘軍團。約十萬人。最優秀軍團。而同臨時委員原辰二。小業諸氏。為之發起。訂本十九日正午。開於鐵道旅館。會餐全三圓云。

賀來元長官
來臺消息

元臺灣總督府總務長官賀來佐賀太郎氏。去十六日來佐賀太郎氏。去十六日抵臺北。投止鐵道旅館後。是夜即乘急行車南下。翌十七日上午八時。抵高雄。復即往屏東方面視察。十一時再歸高雄。受官民多數迎接。自新濱棧橋。乘小火輪。一巡港內。然後上陸。觀察族。後至和町霧山。壽峰等。正午在山球館。臨官民合同歡迎會。下午二時二十三分。發高雄。赴臺南。受官民迎接。而臺北市官民合同歡迎會。則由市塚總務長官野口知事。松岡市尹。保田勸銀頭取。松本電力社長。河村森日社長。辜顯榮。到臺北州廳前集合。

臺展十八日起搬入
二十廿一兩日審查
廿六日起廿日間開會

臺展出品。業搬入之日。既屆十八日午前九時至正午。教育會館。受入東洋畫十點。西洋畫六十點。午後搬入。東洋畫二點。西洋畫三點。午後搬入。可了。二十。二十一。二十二兩日。陳列。二十四日招待新聞記者及臺展幹部。二十五日為一般招待日。二日間像先觀覽終了。二十六日起二十日間一般開場云。

大會出席記者
第二日在草山
受州市招宴

既報全國新聞記者大會。第二日程。觀察臺博覽會。由分館。一行於上午十時前。到臺北州廳前集合。

嘉義市實設
建築組合

嘉義市西門町八丁目。至元明四丁目。驛前至東市場前通。改築亦仔腳一節。自昨年市內有力者間。組織新高建築組合。欲進行改築。緣當局不許可。遂至解散。今市當局。有鑑及此。改築亦仔腳為必要。乃創設建築組合。故其改築。得以早日成就。現與某金融業者。及某富豪間。籌設元町建築組合。日下規則起草中。

福州臺灣間借款
折衝二十次說妥
中村福州總領事談

人阪商船。南華航路。大珠丸。為風浪大港遲緩。于十八日午前八時。抵基隆港外。船客二百八十名。其重要者。中村福州總領事。及福商縣長楊氏等。

中村總領事談云。借款問題。余與陳儀氏。已得最後之。解決林知事。昨赴南京。向政府。以來說解。總額四千萬元。此間烏尾稅關亦謂特案恐鳴。不能檢查。至以巡查數名。拔劍整理。此舉于廈門。亦為稅關。遮殺一日。此點。非求客自省。則無從措手。臺僑之賭博場。及阿片吸食所禁止。擬用漸進的手段。由廈門派入者。占大部分。現關係者。約有三百人。前日。曾有以案結相聲之盛挽。畢竟多被華人利用。非止當發展策。援與交會協力禁止使就正業也云。

楊福清縣長談
陳儀主席
臺灣有可考

楊福清縣長談云。陳儀主席。以臺灣有可考。為觀摩。故來臺觀臺博。

福州一般空氣好轉。善為理解日本。對臺儀態度亦改善。前日巡視至百支里。無事。迄今諸小問題。例如日本來臺學校。官有地返百坪之拂下爭執。大部分拂下于東事勞働。以前有土匪出沒或遭海賊。自今作為行如臺灣之保甲之保安制度。秩序大整頓。土匪亦絕跡云云。

羅東青團大會
研究發表
竝演劇宣傳

羅東郡聯合青年團。大會期日。共十七日。通知郡下青年團長。大會內容。有一人一研究發表。及演劇。詳細如下。▲一人一研究發表。一。關于男女青年團員。日常生活中心之一。研究。改善。劉曜日。地方團體人物。依然激增。第一會場飾出陳之人金塊（一立方寸）。

臺博誘致觀客入場
廿日售特別入場券
一等千圓至五等計六千圓

博覽會。為勸誘觀客起見。尺百五十貫）最惹觀覽注目。而興業館內之人形管絃樂團。甚博好評。草山觀光館。午前七時。觀業。拋到門前。非常混雜云。

新營郡議員
名簿完就

新營郡下二街四庄議員選舉。定本月十八日。投票。即日開票。其當選者。左記諸氏。

新營街　吳子玉　古聖上清仙　化功垂慈　結善緣　暗示眞經明至道

鹽水街　王波君詠　呂祖眞經元韻

和庄　王波君詠　呂祖眞經元韻

皇皇古聖上清仙　化功垂慈結善緣　暗示眞經明至道

飛鸞鶴世玉堂前

可識金仙身外身　要從火裡見天仁　慈心普渡回陽九

臺北中學學落成式
並披露改革五年制
授業課程與二中同等

元曾祖宗佛教中學校。本年四月已改稱私立臺二中學。從來修業年限三年。延長為五年。教授科目中。佛教。臺灣語課。漸次撤廢。授業時間增加。程度大體。與臺二中學。取樣於臺北第二中學。面目一新。同時由本部之指。約五萬圓。增築教室等。目下竣工。計來十一月三日。舉行落成式。即與臺北國民中學校。同地人士參加。

出陳大金塊
最博人氣

臺博第九日。即十八日金曜日。地方團體人場。依然激增。第一會場飾出陳之人金塊（一立方寸）。五萬三圓一千九。當該人員一千百二十八。金額六千圓。計十組。當該百一萬二千二百八十人。金額六萬圓。然臺品交換。千圓會後十日以內。并到臺博事。局云。

乘臺北驛雜沓
竊物未遂

博覽會觀客雜集。人衆雜沓。每日人家被盜者時有。於驛南署。應接不暇。花。倶愉。直徑各一寸六分。弦二寸。昨暗初外數氏後援。訂來二十日起。假大同講座。用供一般縱覽。

縱覽化石櫻花

金瓜石知。火生氏。去八日發見北石櫻花數蕊。附著於鐵石之上。花瓣。花心。

入院中女患者
盜金花費

臺北醫。院內一患者。臺報四六十餘圓。被盜。南署峰下。四刑事。赴現場調查。知有人入院治療眼疾。同日方受手術。被禁止外出。竟出院外之某隆市元町二丁目四十七番地何氏。阿金年十七者。於十時半頃歸院。追究結果。確係同人所為。該金額中。已花費四十圓云。

北門有權者
文盲講習

北門郡下選舉有權者。三千六百二十六名。其中不能自筆之文盲者。達千八百八十八名。即占半數以上。郡當局。為盡多數有權者。命各街庄。籌設速成講習。所含諸點如左。

一、對意武器。輸出禁止。及對神祕國武器。禁輸解除。其他既由委員會。決定制裁手段細目之敘述說明。

二、金融及經濟兩分科委員會。所檢討金融方便。禁止。意貨不買。重要商品對意輸出禁止。諸案審議經過。及其結果之詳說。

一、各種委員會。表明與非聯盟國。提携。協力必要。及希望所關報告。

自數日前。關一般財政產業。交通。文化。並社會問題。各部門參與專門委員聯絡會議。各自熱心調查研究。尚可得對策。

同十一時十五分散會云。

對非聯盟國
通牒內容
制裁委員會

壽府十七日電。聯盟制裁委員會。對非聯盟國通牒

擬勸衆盟邦
禁輕銀等

壽府十七日電。制裁委員會經濟分科委員會。十七日午前十時四十五分至午後一時十五分。約二時半協議結果。決定以十五日會合作成重要商品。對意輸出禁止品目表三表中。第一表中所揭商品全部。及第二表中輕銀及鍍金對意輸出禁止之。第二表中所揭商品全部。及第三表中輕銀及鍍金對非聯盟國輸出禁止。第三表中所揭商品全部。及第一表中輕銀及鍍金對非聯盟國輸出禁止。

制裁委員會
意勸衆盟邦
注意對意

壽府十七日電。國際聯盟會。長勸商代表。鑑之委員會。既決定或將決定之對意制裁諸手段。必要非聯盟國。好意諒解。十七日國際聯盟會事美。最初部分。期十九日。以委員會。自五十二國之名。先與非聯盟國。喚起注意。即致之日本。米。德。武拉西爾。愛斯蘭云。

意國調大軍
計約百萬
多雜土民兵

羅馬十七日電。據綜合當地各方面情報。所信最可信賴統計。意國全部動員。約三十萬。在東阿戰線。以戰神秘軍團。約十萬人。最優秀軍團。而同臨時委員原辰二。小業諸氏。為之發起。訂本十九日正午。開於鐵道旅館。會餐全三圓云。

賀來元長官
來臺消息

元臺灣總督府總務長官賀來佐賀太郎氏。去十六日來佐賀太郎氏。去十六日抵臺北。投止鐵道旅館後。是夜即乘急行車南下。翌十七日上午八時。抵高雄。復即往屏東方面視察。十一時再歸高雄。受官民多數迎接。自新濱棧橋。乘小火輪。一巡港內。然後上陸。觀察族。後至和町霧山。壽峰等。正午在山球館。臨官民合同歡迎會。下午二時二十三分。發高雄。赴臺南。受官民迎接。而臺北市官民合同歡迎會。則由市塚總務長官野口知事。松岡市尹。保田勸銀頭取。松本電力社長。河村森日社長。辜顯榮。到臺北州廳前集合。

臺展十八日起搬入
二十廿一兩日審查
廿六日起廿日間開會

臺展出品。業搬入之日。既屆十八日午前九時至正午。教育會館。受入東洋畫十點。西洋畫六十點。午後搬入。東洋畫二點。西洋畫三點。午後搬入。可了。二十。二十一。二十二兩日。陳列。二十四日招待新聞記者及臺展幹部。二十五日為一般招待日。二日間像先觀覽終了。二十六日起二十日間一般開場云。

大會出席記者
第二日在草山
受州市招宴

既報全國新聞記者大會。第二日程。觀察臺博覽會。由分館。一行於上午十時前。到臺北州廳前集合。

嘉義市實設
建築組合

嘉義市西門町八丁目。至元明四丁目。驛前至東市場前通。改築亦仔腳一節。自昨年市內有力者間。組織新高建築組合。欲進行改築。緣當局不許可。遂至解散。今市當局。有鑑及此。改築亦仔腳為必要。乃創設建築組合。故其改築。得以早日成就。現與某金融業者。及某富豪間。籌設元町建築組合。日下規則起草中。

福州臺灣間借款
折衝二十次說妥
中村福州總領事談

人阪商船。南華航路。大珠丸。為風浪大港遲緩。于十八日午前八時。抵基隆港外。船客二百八十名。其重要者。中村福州總領事。及福商縣長楊氏等。

中村總領事談云。借款問題。余與陳儀氏。已得最後之。解決林知事。昨赴南京。向政府。以來說解。總額四千萬元。此間烏尾稅關亦謂特案恐鳴。不能檢查。至以巡查數名。拔劍整理。此舉于廈門。亦為稅關。遮殺一日。此點。非求客自省。則無從措手。臺僑之賭博場。及阿片吸食所禁止。擬用漸進的手段。由廈門派入者。占大部分。現關係者。約有三百人。前日。曾有以案結相聲之盛挽。畢竟多被華人利用。非止當發展策。援與交會協力禁止使就正業也云。

楊福清縣長談
陳儀主席
臺灣有可考

楊福清縣長談云。陳儀主席。以臺灣有可考。為觀摩。故來臺觀臺博。

福州一般空氣好轉。善為理解日本。對臺儀態度亦改善。前日巡視至百支里。無事。迄今諸小問題。例如日本來臺學校。官有地返百坪之拂下爭執。大部分拂下于東事勞働。以前有土匪出沒或遭海賊。自今作為行如臺灣之保甲之保安制度。秩序大整頓。土匪亦絕跡云云。

羅東青團大會
研究發表
竝演劇宣傳

羅東郡聯合青年團。大會期日。共十七日。通知郡下青年團長。大會內容。有一人一研究發表。及演劇。詳細如下。▲一人一研究發表。一。關于男女青年團員。日常生活中心之一。研究。改善。劉曜日。地方團體人物。依然激增。第一會場飾出陳之人金塊（一立方寸）。五萬三圓一千九。當該人員一千百二十八。金額六千圓。計十組。當該百一萬二千二百八十人。金額六萬圓。然臺品交換。千圓會後十日以內。并到臺博事。局云。

臺博誘致觀客入場
廿日售特別入場券
一等千圓至五等計六千圓

博覽會。為勸誘觀客起見。尺百五十貫）最惹觀覽注目。而興業館內之人形管絃樂團。甚博好評。草山觀光館。午前七時。觀業。拋到門前。非常混雜云。

新營郡議員
名簿完就

新營郡下二街四庄議員選舉。定本月十八日。投票。即日開票。其當選者。左記諸氏。

新營街　吳子玉　古聖上清仙　化功垂慈　結善緣　暗示眞經明至道

鹽水街　王波君詠　呂祖眞經元韻

和庄　王波君詠　呂祖眞經元韻

皇皇古聖上清仙　化功垂慈結善緣　暗示眞經明至道

飛鸞鶴世玉堂前

可識金仙身外身　要從火裡見天仁　慈心普渡回陽九

臺北中學學落成式
並披露改革五年制
授業課程與二中同等

元曾祖宗佛教中學校。本年四月已改稱私立臺二中學。從來修業年限三年。延長為五年。教授科目中。佛教。臺灣語課。漸次撤廢。授業時間增加。程度大體。與臺二中學。取樣於臺北第二中學。面目一新。同時由本部之指。約五萬圓。增築教室等。目下竣工。計來十一月三日。舉行落成式。即與臺北國民中學校。同地人士參加。

出陳大金塊
最博人氣

臺博第九日。即十八日金曜日。地方團體人場。依然激增。第一會場飾出陳之人金塊（一立方寸）。

選舉名簿

臺中市。所。調製十月一日現在。市會議員選舉人名簿。自昨年。至二十六日七日間。縱覽二十日。至十六日七日間。午前九時至午後四時。在市役所。供關係者縱覽。

師範運動

臺中師範學校々友。第九回。春季大運動會。去十七日。晉。陸上大競技。自午前八時。開於同校運。場。開式。次。開於八寮。致生繼續。添邊覓以木展。殿俚明總左眼上部。治療要三週間。加害者。逢捕。管派出所留捕去訖。

聚賭被拘

嘉義市樹町。三丁目一九番泰樹年二十九。同市南門町六丁目一八番再旺。年三十一。同町五目三張萬興。年三十一等三名。去十六日午後五時半。在市內南門町六目三〇番國。聚賭。為元町派出所員發見。捕往署中究問。

死于獄中

嘉義郡大林庄排子路二三九番。年五十五。因犯傷害。於臺北刑務所慈後二年服役中。一時愈。死于獄中。郡當捷報。通知其家收埋。

詩壇

口角用武

同郡水上庄外溪洲四一九番車運輸業。陳三興。年三十三。與東石郡溪。竹庄五回屑二八一洪明德。年二十四。營代銘生車。添邊覓以木展。殿俚明總左眼上部。治療要三週間。加害者。逢捕。管派出所留捕去訖。

員林

縱覽名簿

員林郡下各庄。調製選舉名簿。已成。訂來二十日起一週間。供。縱覽關係者。縱覽。

建照明燈

員林驛至郡役所市路之街明燈。說一事。經商工。之努力。自去十五日起。著手工事。現已全部竣完。于不日中。當見點燈云。

嘉義

檢查瘧疾

州廳衛。十七日午前七時來嘉。與郡衛生係員。及同郡警察課伴行政主任。同乘自動車。於郡下大林民雄新港竹崎四處。檢查瘧疾防遏作業部落。

投宿行竊

嘉義郡小梅庄大草埔三八李納年二十一。去九月下旬。為同庄生毛樹三七〇陳閱。年二十二。投宿嘉義市樹町三丁目和成館。其間竊取同館收事婦顧氏丹妹。腕表外三點。價值二十七圓。至十六日夜十一時。在市內西門町遊廓前。被中捕手兩刑事逮捕。

調味精粉

味の素

(登錄商標)

看舊戲聽講古、念小說、這三件事、都是極好之消遣、但是看久、聽長念完就覺掃興、惟獨○○○用以調羹炒菜燉肉、却是永遠好吃、令人永遠欣慕、所以可稱為必須品

宮內省御用達　味の素合資會社　株式會社　鈴木商店

6—125

廣告

謹哀此

日聞

昭和十年三月十八日

臺北市本町二丁目三ノ九

葉伸城

陰

孫

廣告

振起頽風化世人。終南喜結正陽緣。石可成金妙要傳。五百玖過遲本質。忍れ貽累誤三千。狂瀾不起靜吾神。取澤宏施化育仁。道善双修消劫速。大千士信履清廣。

題海嶽集　莊櫻痴

超塵離俗古梅扁。珠玉風生字々圓。最筒盛尽高格調。浪々聲達九重天。

蟬聲　張木柱

水村山郭路高低。入耳聲々嘈々啼。午睡高人清夢覺。一輪斜日欲沈西。

秋閨怨

涼風動木梢。金襴女澄水。誰憐秋閨婦。獨坐深閨裡。促織啼不已。聲々入耳来。促織啼不已。聲々入耳来。促織啼不已。斜月欲沈西。未知征戍士。有夢返秋閨。